

# 用途や場所に応える多彩な設定

## 進化した屋根パネルの機能性

サンガラス、UVケア化粧品、衣服…屋外での紫外線対策は今や必須。でも、進化した屋根パネルはさらに欲張ります。UVカットは当たり前、室内に明るい光をもたらしながら暑さは抑えたり、さらに汚れを防ぐ高機能パネルもあります。

### ◆採光性を保ちながら、熱線をカットするポリカーボネート屋根材で冷房効率アップ

割れにくい

ポリカーボネート



熱くなりにくい

熱線吸収  
ポリカーボネート



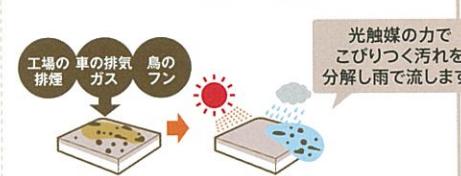
汚れにくい

熱線吸収アクア  
ポリカーボネート



標準装備している屋根材は、有害な紫外線をカットし、ガラスの約200倍の強度を持つポリカーボネート。

さらに優れた  
熱線カット率※  
※同色のポリカーボネートと比較した場合



熱を効果的にカットする熱線吸収タイプ。日射による室内温度の上昇を軽減するから、夏の冷房効率がグンとアップ。冷房費が節約できます。

熱線カット率が高く、日射による室内温度の上昇を軽減。さらに自然の力で美しさを保つ防汚機能が付きました。

屋根材	ポリカーボネート		熱線吸収 ポリカーボネート		熱線吸収アクア ポリカーボネート		
	すっきりした印象で、ギラギラした光を抑えます。	窓辺に自然な明るさを。 くもりガラス調で、上部からの目隠し効果も。	住宅外観とナチュラルに調和するブラウン調。	明るさを保つつゝ、熱線もカット。 半透明で目隠し効果も。	明るさを保つつゝ、熱線もカット。 防汚機能を持った屋根材。	NEW	NEW
カラ-	クリアブルー	クリアマット	クリアブラウン	クリアマットS	クリアS		
全光線透過率	31%	83%	49%	80%	80%		
熱線カット率	37%	20%	34%	36%	36%		
UVカット	約100%	約100%	約100%	約100%	約100%		
防汚加工	—	—	—	—	○		

## 地域や敷地条件に応えます

日本は南北に長い国だから地域によって気候もさまざま。積雪への備えも異なります。日本のテラスに求められる対応力。シュエットなら安心です。

### ◆地域の積雪量に応じた耐積雪強度

#### 一般地域用600タイプ



耐積雪強度  
**20cm**  
600N/m<sup>2</sup>(61.2kgf/m<sup>2</sup>)

#### 積雪地域用1500タイプ



耐積雪強度  
**50cm**  
1500N/m<sup>2</sup>(153.0kgf/m<sup>2</sup>)

■地域の積雪量をチェック! 最適な強度を選ぶ。

縦長の日本は積雪量に大きなバラつきがあります。  
地域の積雪量から、最適なタイプを選ぶことが重要です。



年最深積雪量  
(1971~2000年の平均値)  
積雪0~20cm  
積雪20~50cm  
積雪50~100cm  
積雪100~150cm  
積雪150~200cm  
積雪200cm~

### 耐積雪強度とは?

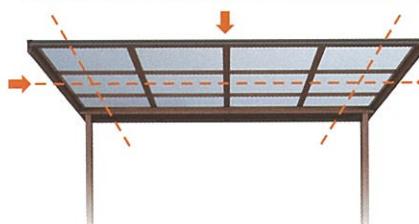
耐積雪強度とは、積雪の荷重に耐えることのできる強度を示すもの。積雪強度数値(cm)は、積雪が各対応積雪量(cm)を超える前に雪下ろしをすることを基準にした強度です。

### ◆さまざまな敷地の条件に合わせて設置可能

#### [サイズ対応]

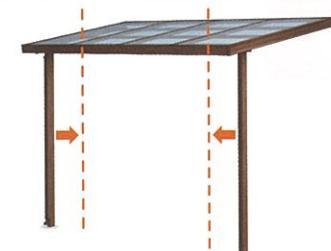
シュエットでは基本のサイズから、さらに取付場所にフィットするサイズ調整が可能です。

##### 屋根の切詰め加工



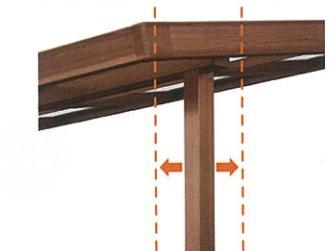
幅・奥行どちらの方向にも対応できます。

##### 柱の間口方向の移動



柱接地面の障害物がかわせます。

##### 柱の出幅方向の移動



出幅がさらに多くとれます。